

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第2790地区
木更津東ロータリークラブ
2023-24年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市朝日1丁目2-29 シグママンション朝日B棟105号 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2023-24年度国際ロータリーテーマ 世界に希望を生み出そう CREATE HOPE in the WORLD

第13回例会 NO. 2622

2023年10月4日(水)

渡邊元貴会員のおすすめ

幸寿司



左上の写真は「特上寿司（一人前）」。店舗住所とコメントは週報の最後で！

◆出席 会員46名 ◆出席率 74.41%
出席32名 ◆修正前出席率 68.29%
欠席14名 ◆修正後出席率 75.60%

◆欠席者【敬称略】
江崎・加藤・叶川・嶋津・四宮・鈴木(秀)
鶴岡・中野・林田・藤野・宗像

◆メイクアップ【敬称略】

- ・ 9/30 第2790地区ロータリー財団セミナー
堀内・板谷
- ・ 10/4 第4回定例理事会
堀内・大里・近藤・吉田・松岡・小林(千)
竹川・渡邊(慎)・石田・渡邊(元)・倉島・板谷

ホームページ <https://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会長 堀内 正人
幹事 松岡 邦佳
編集 佐藤 優希

国際ロータリー第2790地区

RI会長 ゴードン R. マッキナリー
地区ガバナー 鵜沢 和広
ガバナー補佐 野村 進一

■司会進行 S. A. A. 山田修平会員

◆点鐘 12時30分 堀内正人会長

◆国家斉唱

◆Rソング斉唱 「奉仕の理想」

◆四つのテスト 豊田文智会員



皆様こんにちは。

散々この場でコロナには気を付けましょうと皆さんにお話しをしてきましたが、前回の例会は欠席となりご迷惑をおかけしました。まだ調子が戻ってこないのですが、なんとか社会復帰しております。

さて、9月から11月にかけては地区委員会が様々なセミナーを企画開催します。9月には奉仕プロジェクト委員会とロータリー財団委員会がセミナーを開催しました。10月の地区大会を挟んで11月には管理運営委員会がセミナーを開催します。当クラブにおいても担当の委員会の皆様は委員長に限定されることなく、積極的に出席いただくことを期待しております。RIや財団の最新の情報や考え方を知ることができる機会ですので、ご活用いただければ幸いです。

地区の主催するこんなセミナー行ってもしょうがないとする考えの人もいるかもしれませんが、行けば行ったなりの収穫は必ずあります。セミナーや講演など人の話をくだらないから行きたくないと思うなら、究極的には家でずっと本でも読んでいけばいいということになる、という個人的に名言だと思っている言葉もあります。是非機会を逃がすことなく、掴んでいって欲しいと思います。

で、報告と自慢です。

先週土曜日のロータリー財団セミナーでは、現在進行中のグローバル補助金を申請に至らしめた経緯について講演をしてきました。ここ数年は地区委員会側で登壇し、今回はクラブ会長としての登壇です。

病み上がりで準備も話をするのも辛かったのですが、先輩方のヤギ銀行から続く奉仕への思いから話をしてきて、幸いにして大好評で終わりました。当日は来賓として第1地域のRRFC(ロータリ

◆ゲスト・来訪ロータリアン紹介 堀内正人会長
◇2790 地区米山記念奨学会委員会委員長
千葉幕張 RC 富山保昭様



◆私の記念日祝い 青木和義会員



◆会長挨拶 堀内正人会長

一財団コーディネーター)もご臨席されていたのですが、最後の講評の時間では私の発表に対して、特別に過分なお褒めの言葉をいただきました。これで2790地区内だけでなく、日本の役員にも木更津東ロータリークラブというクラブ名を強く印象付けることができたのではないかと思います。

10月は地域社会の経済発展と米山月間です。また10月24日には世界ポリオデーもあります。10月から11月にかけては寄付をお願いすることが多くなると思いますが、ロータリーにおける寄付は世界で良いことをするための活動であります。皆様よろしく願いいたします

◆幹事報告

松岡邦佳幹事



1. 幹事報告

- 1) 本日は例会終了後、第4回理事会となっておりますので、理事・役員の方のご出席をお願いいたします。
- 2) 10月11日(水) 会員職場訪問例会(日本製鉄東日本製鉄所君津地区)となっております。
- 3) 10月のロータリーレートは149円となっております。
- 4) ガバナー事務所より「財団ニュース」が届いておりますので回覧いたします。
- 5) ガバナー事務所より「風の便り」が届いておりますので回覧いたします。

2. 他クラブからのお知らせ

- 1) 木更津 RC「例会変更」が届いておりますので回覧いたします。
- 2) 木更津 RC「週報」が届いておりますので回覧いたします。

3. その他のお知らせ

- 1) 君津地方教育研究会より「第53回君津地方中学校英語コンテストについて(御礼)」が届いておりますので回覧いたします。

4. 回覧

- ・ ガバナー事務所より「財団ニュース」
- ・ ガバナー事務所より「風の便り」が届いておりますので回覧いたします。
- ・ 木更津 RC「例会変更」
- ・ 木更津 RC「週報」
- ・ 君津地方教育研究会より「第53回君津地方中学校英語コンテストについて(御礼)」

■委員会報告

◆ロータリーの友 10月号紹介

雑誌姉妹クラブ委員会 佐藤委員長

縦組み 5 頁

RI 会長メッセージ「クラブでメンタルヘルスに取り組もう」

縦組み 24 頁

Shape-shifting Singapore 変化し続けるシンガポール

横組み 9 頁

この人訪ねて 井上百合さん(日田ロータリークラブ) 故郷・日田の風土に根差す酒を造る女性杜氏にして老舗7代目蔵元

縦組み 13 頁

「ごはんのお供」久保田英男

◆ニコニコボックス報告

親睦出席委員会 宮寺順子委員長



◇渡邊慎司会員

第2790地区米山奨学委員長のご来訪を歓迎

致します。また卓話楽しみにしています。

◇堀内正人会長

本日は国際ロータリー2790地区米山奨学委員会富山委員長にお越しいただきました。ありがとうございます。本日の卓話よろしく願いいたします。

◇青木和義会員

お花ありがとうございます。お陰様で47年保ちました。また、未だ対面してませんが先日5人目の孫が誕生しました。ジジ、ババいまだ頑張らねばと思ってます。

◇石井文子会員

お陰様で新医院が完成し、ようやく一段落致しました。ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。今後ともよろしくお願い致します。

◆出席報告

宮寺順子会員

■例会アワー

米山記念奨学会委員会

内田重委員長



卓話者

2790地区米山記念奨学会委員会委員長
富山保昭様（千葉幕張RC）



テーマ「米山記念奨学会の意識」
(スライド画像)



～米山記念奨学事業について～

日本と世界を結ぶ懸け橋



国際ロータリー第2790地区

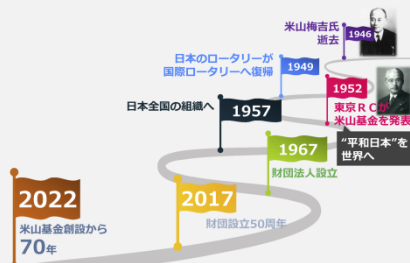
米山記念奨学委員会

委員長 富山 保昭

1 事業の歩み



「米山基金」から70年



第一号奨学生:タイのソムチャードさん 1954年



ソムチャードさんと
みわげんべえ
三輪善兵衛 東京RC会長



ソムチャードさん
東京大学で学び、タイ蚕糸業
に貢献



1958年奨学生懇親会

イーベンさん (1955奨学生)
同じく、インド水産庁に就職



2 事業の目的や特色



民間最大級の奨学事業



国際奨学団体として、年間事業費14億円、奨学生年間約900名は民間奨学事業では国内最大規模。

将来日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること

自己紹介

氏名：富山 保昭 年令：65歳
出身：千葉市中央区
所属クラブ：千葉幕張ロータリークラブ
職業分類：損害保険
スポーツ歴：ラグビー
ライフワーク：人間学
座右の銘：「喜神を含む」

米山梅吉翁の遺徳



- ◆1868年 和田梅吉誕生、4才で父が世界
- ◆1879年 米山家より養子話
- ◆1887年 渡米。8年の修学から帰国
- ◆1897年 三井銀行入社後、再渡米
- ◆1917年 福島喜三次との出会い
- ◆1920年 東京RC設立、初代会長
- ◆1923年 関東大震災を契機に本格活動
- ◆1945年 終戦。翌年死去

米山基金の試案を作った古澤文作の想い

日本の進むべき道は平和を軸に発展する。世界の人々に平和日本を理解してもらうため、特にアジア諸国の留学生を迎え入れ、平和を求める日本人との信頼関係を築くこと。それこそが、戦後の日本のロータリーに最もふさわしい事業ではないか。



東京ロータリークラブの会長(当時)
奨学金制度の背景には二度と戦争という悲劇を繰り返さないために、「平和日本」を世界に伝え国際親善と世界平和に寄与したいとの強い願望

事業の歩み

- ◆1967年 財団法人設立(基本財産3,000万円)
国内全クラブが寄付金を確約する条件
- ◆1971年 カウンセラー制度設置
- ◆2004年 RI理事会でこの事業が賞賛を受ける
- ◆2007年 日本全地区多地区合同奉仕活動の完了
- ◆2012年 公益財団法人「ロータリー米山記念奨学会」となる
- ◆2017年 財団設立50周年



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 定款

(目的) 第3条

この法人は、勉学又は研究のため来日し、わが国の大学等教育機関に在籍する外国人に対して奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与することを目的とする

※定款の変更は、評議員会の決議事項

事業の特色

経済的な支援だけでなく

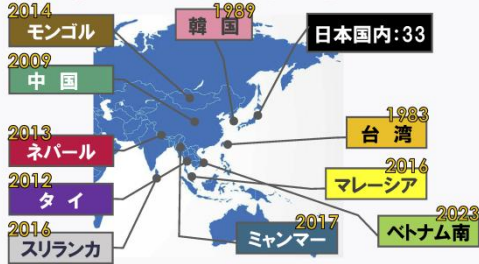
世話クラブとカウンセラー制度
による心の通った支援



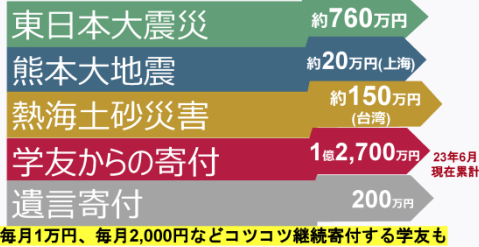
3 奨学生と学友



学友会【国内33、海外10】



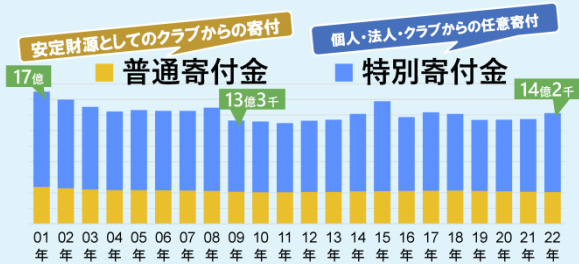
学友からの寄付



奨学金の種類

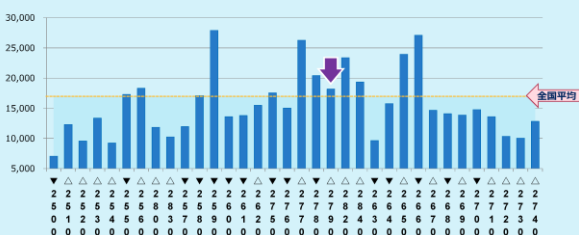
学部・修士・博士課程	大学・大学院生の留学生 ～月額10万円・14万円	9割以上	843人
地区奨励	大学以外の、短大・高专・専修学校の留学生 ～月額10万円か7万円		22人
クラブ支援	現役奨学生のクラブ申請延長支援 ～月額10or14万円、半額クラブ負担		13人
海外応募者対象	海外にいる日本留学希望者が個人で応募 ～月額10万円・14万円		18人
海外学友会推薦	海外学友会が推薦する研究者の支援 ～月額14万円		4人

寄付金の推移

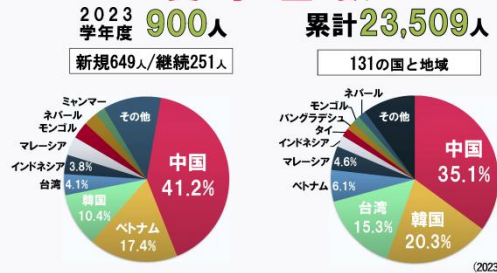


寄付実績

個人平均額 全国平均 16,960円 当地区 18,176円



奨学生数



学友からロータリアンに



ガバナーになった学友: 3人

- 林 隆義氏 (韓国) 1997-98年度 RID3650
 - 許 國文氏 (台湾) 2005-06年度 RID3490
 - 林 華明氏 (台湾) 2015-16年度 RID3522
- 学友が作ったRC: 6つ (+衛星3)

4 奨学金と寄付



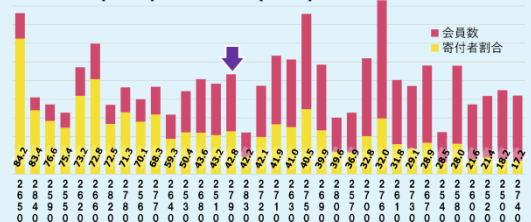
事業収支 (2022-23年度)



寄付実績

特別寄付者割合 全国平均 47.3% 当地区 42.8%

最大 84.2%(2650)、最小 17.2%(2740)



寄付実績

個人平均 2790地区

(2022-23年度)

	当地区	全国平均	順位
個人平均寄付額	18,176円	16,960円	9 / 34
内 普通寄付金	4,629円	4,884円	22 / 34
内 特別寄付金	13,546円	12,076円	9 / 34

5 組織体制



6 よくある質問



◎ 日本人学生にこそ支援すべきでは？

- 設立趣旨から始まり、奨学会の目的や使命に基づき、一貫して**外国人留学生**が対象
- **日本人学生を対象とした 日本学生支援機構の奨学金制度など、国や県、さらには大学独自の制度が存在**

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 定款

(目的) 第3条

この法人は、勉学又は研究のために来日し、わが国の大学等教育機関に在籍する**外国人**に対して**奨学金を支給し**、よってロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与することを目的とする

※定款の変更は、評議員会の決議事項



公益財団法人
ロータリー米山記念奨学会
ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト

事業のシンボルマーク 重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。

外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界の平和を願う“心”を育てるといふ、事業創設の願いが込められています。

手は、そうした“心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

ご清聴ありがとうございました。

今後とも米山奨学事業へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

2023年10月4日
国際ロータリー 第2790地区
米山記念奨学委員会 委員長
富山 保昭

地区の米山奨学会関係者



◎ なぜ中国人留学生が多いのか？

- 現在、日本の高等教育機関で学ぶ外国人留学生の47.2%が中国人
- **地区選考委員会で、国籍のバランスや、中国国内の出身地域を配慮して、多様な国や地域から選考することは可能**

◎ 中国人留学生を支援しても、日本との懸け橋にならないのでは？

中国学友会の設立は私たち中国学友の夢でした。この夢をかたちにしたのは、全員に共通する感謝の気持ちです。

今、中国で日本を最もよく知っているのは我々をおいてほかにいません。我々の知っている日本を次世代に伝え、今後の日中友好関係を発展させることが我々の大きな目的です。



◎ 一部のクラブだけが熱心 !!

お世話クラブ 約900クラブ/2,200クラブ中 (41%)
カウンセラー 約900人/84,000人 (1%)

多くのクラブやロータリアンは、奨学生や学友と直接関係しない

(対応例)

- ① お世話クラブやカウンセラーの選定を工夫
- ② お世話クラブ以外の例会での卓話
- ③ 「サブお世話クラブ」を設定

「米山奨学事業は日本の安全保障につながる」

将来母国の各分野でのリーダーとなる人材である奨学生が母国に帰った時に「日本は大事な国」と思ってもらうためにロータリアンとの活発な交流が必要。米山奨学事業は草の根運動としてロータリーの目的である「世界平和」につながると確信している。



◆点鐘 堀内正人会長 13時30分

【表紙 嶋津正和会員のおすすめ 詳細】

店舗住所：袖ヶ浦市神納2丁目18-5

コメント：ガスト袖ヶ浦店の裏にある寿司店。握り寿司はもちろん、刺身や焼き物もあります。写真の特上寿司はまず鉄火巻きから美味しく、驚きました！いくら程よいプチプチ具合と醤油で臭みは全くありません。また、雲丹も臭みは全くなく、濃厚で非常に美味しいです。海老はぷりっぷり、赤貝は大きくて歯ごたえ抜群、大トロは口に入れたらとろける程でどれも非常に美味しかったです！ぜひ一度ご賞味ください。

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com

